

海と日本PROJECT サポートプログラム 実施報告書

2023.4.10



一般社団法人Regional Sports

1. 本事業に対する思い
2. 事業概要（申請時）
3. 関係団体との取り組み
4. 集客結果
5. 参加者の声
6. 2022年度事業における新たな取り組み
7. 実施の様子

本事業に対する想い

白い砂浜、ビーチ、海の家、磯遊び、海水浴、太陽、波の音、潮の香り ...。夏になるとやっぱり海に行きたくなる。そのような人はたくさんいるでしょう。一方で、海の危険生物、大きくなる波、無限に広がる海、暗くて深い海 ... など、**海はときに冷酷で無慈悲**な一面も持ちます。毎年**水難事故**も絶えません。

楽しそうだけど怖い。神秘的だけど残酷。海が身近にない人のイメージはこんなところもあるかもしれません。ネガティブなイメージが膨らみ、海を敬遠してしまっている人もいます。また、**小さい頃の原体験として、海で「楽しい経験」をしたか「怖い経験」をしたか**で、その後の人生における海との関わり方に大きな差が生まれることは明白です。

本事業では、「子供(とその親)や若者」を対象としたイベントを企画することで、「正しい知識のもとに海で遊び」、その結果「海って楽しい！素晴らしい！」という**ポジティブな原体験を提供することを目的**とします。

弊団体として本事業に限らず大切にしているものとして、もともと運動が得意な一部の人だけではなく、**子供や若者までを含めたより幅広い人たちに、「体を動かすこと」「自然と触れ合うこと」「仲間とともに楽しむこと」の楽しさや豊かさを伝えたい** という想いがあります。そのための**”場”をつくることが弊団体の大きなミッション**です。

海で正しく安全に遊ぶにはそのための正しい知識が必要ですが、現状そのような場は多くありません。本事業においてそのような**”場”を提供**することで、海にまだ触れたことがないお子様、海に興味はあるけれど怖くて一歩が踏み出せない若者、そして、お子様の一番身近な伝達者である親御様に対して、**正しく海で遊ぶためのプログラムを提供**します。

海に対する正しい知識や理解があれば、必要以上に海を怖がる必要はありません。海に対する正しい理解を促し、海に対する心理的ハードルを下げ、海に触れる人の裾野を広げたいと思っています。

また、2022年度は「海の事故防止／環境保全意識の向上」を目的とした啓蒙活動を企画・開催しました。弊団体の活動拠点である逗子・葉山エリアにおいて、海に関連した活動をしている方々をゲストにお招きし、オンラインセミナーを3回、総集編としてのリアルイベントを1回開催。知見を深める、大変良いイベントとなりました。

ウォーターフロントアクティビティプロジェクト

当団体の拠点である神奈川県逗子市の海岸を中心に、定期的にウォーターフロントアクティビティプロジェクト 逗子を開催。海に親しみがこれまでなかった方を広く対象とするために、参加ハードルを下げ、敷居を低く、誰でも参加しやすいようにする。

1. ウォーターフロントアクティビティ (一般)

<逗子>

時期:2022年5月~10月(毎月4回、計24回開催)

場所:神奈川県逗子市 逗子海岸

対象:中学生以上の男女(メインは中高大学生だが社会人も歓迎)

定員:6名/回 合計/144名

内容:海で安全に遊ぶ(泳ぐ)ための体験会、専門家による安全講座

2. ウォーターフロントアクティビティ (ファミリー)

<逗子>

時期:2022年7~8月(月2回、計4回開催)

場所:神奈川県逗子市 逗子海岸

対象:幼児、小学生とその保護者

定員:5組/回 合計/20組

内容:親子で安全に海で遊ぶ(泳ぐ)ための体験会、専門家による安全講座)

<小田原・横須賀・西伊豆>

時期:2022年7~9月の間(各地域で計1回ずつ)

場所:神奈川県小田原市 御幸の浜海水浴場

神奈川県横須賀市 和田長浜海水浴場

静岡県西伊豆町 大浜海岸

定員:5組/回 合計/5組

※対象と内容は逗子と同様

ウォーターフロントアクティビティプロジェクト

当団体の拠点である神奈川県逗子市の海岸にて、定期的にウォーターフロントアクティビティプロジェクトの逗子を開催する。海に親しみがこれまでなかった方を広く対象とするために、参加ハードルを下げ、敷居を低く、誰でも参加しやすいようにする。

3. 「海の事故防止／環境保全意識の向上」を目的とした啓蒙活動の展開

時期:2022年5～10月

方法:オンラインおよびリアルセミナー、SNS等による拡散

回数:計4回(オンライン3回、リアル1回)

内容:

- ①有識人や各地域で活動している人物を巻き込んだセミナー開催
- ②ハッシュタグキャンペーンの展開(ハッシュタグ案:＃私のウォーターフロントアクティビティ)
- ③キャンペーン参加者への取材(取材テーマ:「私のウォーターフロントアクティビティ」)

関係団体との取り組み

関係団体	取り組み内容	補足
NPO法人 逗子サーフライフ セービングクラブ	海の安全講習を担当	<p>海でのイベントにおいて、もっとも主催者として注意をしなければならない「安全面」について、逗子サーフライフセービングクラブ様に連携を依頼しました。</p> <p>イベント当日は、ライフセービングクラブ様による「安全講習会の開催」をはじめ、イベント開催中の安全管理全般をお願い致しました。</p> <p>結果、半年間に渡って毎週末イベントを開催してきましたが、一度も事故等を起こすことなく実施することができました。</p>
湘南ビーチFM	ラジオ出演	<p>ウォーターフロントアクティビティプロジェクトのオンラインセミナーの告知のため、本企画推進ディレクター兼モデレーターを務めてもらった飯島久美子氏が出演しました。(10月11日 10時15分～25分の10分間)</p>

集客結果

1/2. ウォーターフロントアクティビティプロジェクト in 逗子(一般/ファミリー)

目標値	結果(一般)	結果(ファミリー)
定員に対する参加者数が80%以上	定員144名に対し、参加者236名(定員に対し163%)	定員40組/日に対し、参加7組(定員に対し17.5%)※開催は4回(1日に2回開催)
参加者数のうち新規参加が50%以上	参加者236名に対し、新規参加者70名(参加者のうち約30%)	参加7組のうち、新規参加7組(参加者のうち100%)
参加者の満足度、理解度が80%以上(参加者アンケートにて調査)	参加者アンケートはWEBアンケートとしたが、有効な回答は得られず。しかし、エントリーサイトに寄せられたコメントでは満足度が高い様子が伺えた(次項参照)	参加者アンケートはWEBアンケートとしたが、有効な回答は得られず。しかし、エントリーサイトに寄せられたコメントでは満足度が高い様子が伺えた(次項参照)
取材回数が2回以上	※湘南ビーチFM様に出演し、項目3『海の事故防止/環境保全意識の向上』を目的とした啓蒙活動の展開』の告知を実施	※湘南ビーチFM様に出演し、項目3『海の事故防止/環境保全意識の向上』を目的とした啓蒙活動の展開』の告知を実施

3. 「海の事故防止/環境保全意識の向上」を目的とした啓蒙活動の展開

オンライン/リアル	タイトル	目標	結果
オンライン第1回	「海と山のつながり」～山が良くなると、海も良くなるって本当?～	人数目標設定なし	89名
オンライン第2回	「海藻たちの“海の森”」～海藻がなくなると魚も消えちゃうの?～	人数目標設定なし	94名
オンライン第3回	「サステナブルシーフード」～持続可能な漁業ってなんだらう?～	人数目標設定なし	58名
リアルイベント	WFAP2022 ～みんなで話そう、海のこと山のこと～	人数目標設定なし	35名

参加者の声(逗子オーシャンスイムスクール)

シーズン当初の海に慣れるための練習に最適

コーチがとても優しく丁寧に基礎を教えていただき、楽しく学べました。

(逗子オーシャンスイムスクール <テクニック>)

実際のOWS練習は自信がつく

普段はプール練習がメインになるため、トライアスロンレース前のOWS練習は自信になります。とてもウェルカムな雰囲気があって心地よく参加し練習ができました。

複数参加者がいるので難しいとは思いますが、個別に技術指導など助言を頂けるとさらに嬉しいです。

(逗子オーシャンスイムスクール <トレーニング>)

オープンウォーターで真っ直ぐ泳ぐ為に

ヘッドアップ、アイアップを上手に行うポイントのドリルもあり、プールでの復習で上達したい。実戦を感じるインターバルでうまく出来ているかの検証ができた。ウェットスーツを着た時のスイムの注意点等指導していただいた。

(逗子オーシャンスイムスクール <テクニック>)

安心して海で泳ぐ練習にはもってこい

基本は足が着く場所で、海で泳ぐ為の練習だったので、安心して参加できました。海で泳ぐ基本的なレッスンをしてから、10分泳を何回か繰り返す練習だったので、教えて貰った事を自分なりに練習することもできました。

(逗子オーシャンスイムスクール <テクニック>)

2022年度事業における新たな取り組み

オンラインセミナー1回目(2022年9月29日)

無料オンラインセミナー第一弾!

「海と山のつながり」～山が良くなると、海も良くなるって本当?～

2022年9月29日(木) 19:30-20:30

ゲスト



合同会社やもり代表
田口壽洋さん

ゲスト



TIDE POOL 代表
今村直樹さん

モデレーター



WFAP 企画
飯島久美子さん

主催：ウォーターフロントアクティビティプロジェクト / 協力：合同会社やもり、TIDE POOL

2022年度事業における新たな取り組み

オンラインセミナー2回目(2022年10月13日)

無料オンラインセミナー第二弾！

「海藻たちの“海の森”」～海藻がなくなると魚も消えちゃうの？～

2022年10月13日(木) 19:30-20:30

ゲスト



リトルブルー代表
武藤由紀さん

ゲスト



江ノ島・フィッシャーマンズ・プロジェクト
代表：北村 治之さん
副代表：山下 由香里さん

モデレーター



WFAP 企画
飯島久美子さん

主催：ウォーターフロントアクティビティプロジェクト / 協力：江ノ島・フィッシャーマンズ・プロジェクト、リトルブルー

2022年度事業における新たな取り組み

オンラインセミナー3回目(2022年10月27日)

無料オンラインセミナー第三弾！

「サステナブルシーフード」～持続可能な漁業ってなんだろう？～

2022年10月27日(木) 19:30-20:30

ゲスト



葉山漁業組合 漁師
長久保晶さん

ゲスト



合同会社シーベジタブル 営業担当
寺松千尋さん

モデレーター



WFAP 企画
飯島久美子さん

主催：ウォーターフロントアクティビティプロジェクト / 協力：葉山漁業組合、合同会社シーベジタブル

2022年度事業における新たな取り組み

リアルイベント(2022年11月23日)



ウォーターフロントアクティビティプロジェクト



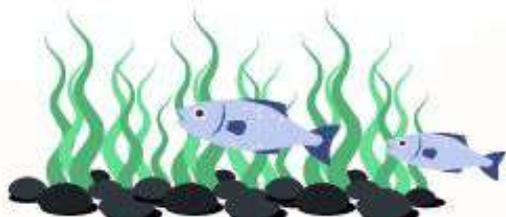
WFAP2022

～みんなで話そう、海のこと山のこと～

2022年11月23日 (水・祝)

11:00-17:30 (入退場自由)

@シェアビレッジ葉山



本イベント企画推進・モデレーターからのコメント

人々の環境への関心が高まる中、「海の中で起こっていること」については、知る機会が少なく、自分事にしにくい気がします。

そこで今回は、「環境」という文脈で海のことを知る機会を作りました。

色んな人に興味を持って頂きたかったので、内容は初心者向け。友人の子供が聞いても楽しめる事を心がけました。

結果として、予想をはるかに上回る多くの方にご参加いただき、みなさんの関心や熱量の高さに驚かされました。

参加者やゲストのみなさんが交流を深められ、次のアクションが既に始まっていることも嬉しく思います。

子供から大人まで、それぞれがアイデアを出しあい、好奇心と共に学べる場がこれからも続いていくことを願っています。

実施の様子(オーシャンスイムスクール:ファミリー)



実施の様子(オーシャンスイムスクール:一般)



実施の様子③(リアルイベント)



実施の様子④(リアルイベント)

